

☆ 今日の X = 2 -

① 遺伝子

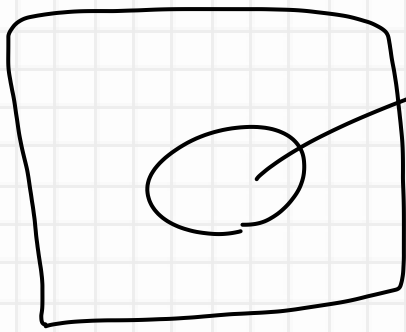
② 組織学

③ 寄生虫卵

④ 鎮痛薬

⑤ 抗がん剤

○ 遺伝子

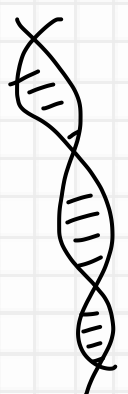


核の中には DNA という形で
遺伝情報が保存される。

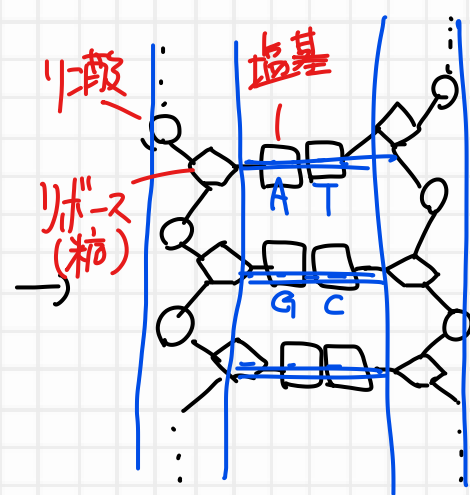
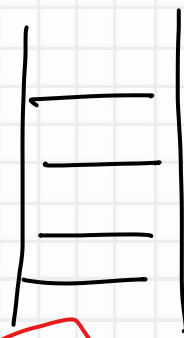


アミノ酸の配列

タンパク質



DNA
= 二重らせん構造



様々な材料
や化学反応を
すすめる (酵素)

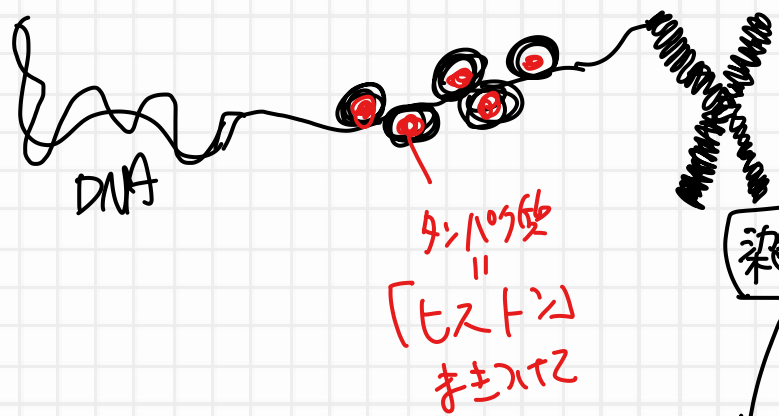
A	T	T	G	C
T	A	A	C	G

★ 塩基 (4種類)

相補的の塩基

アデニン (A) = 胸腺嘧啶 (T)

グアニン (G) = シトシン (C)



※ 数から動物によって違う

犬: 78本 (39種類)

猫: 38本 (19種類)

人: 46本 (23種類)

染色体

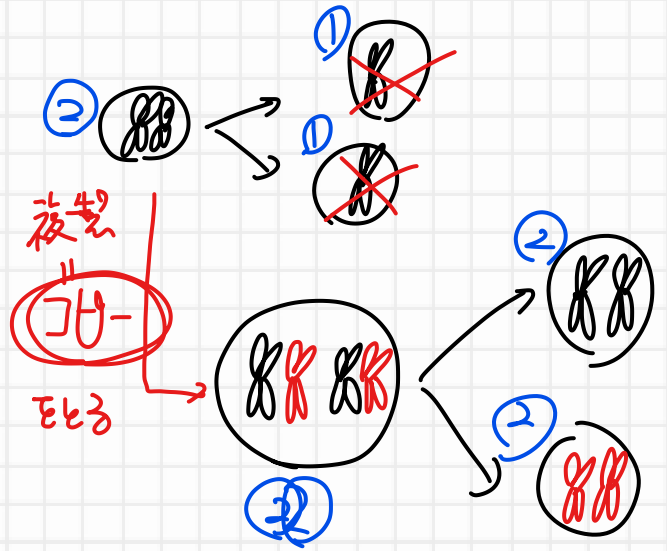
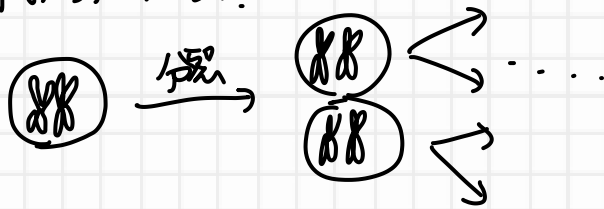
性別の決定に関与 = 性染色体

犬: XY

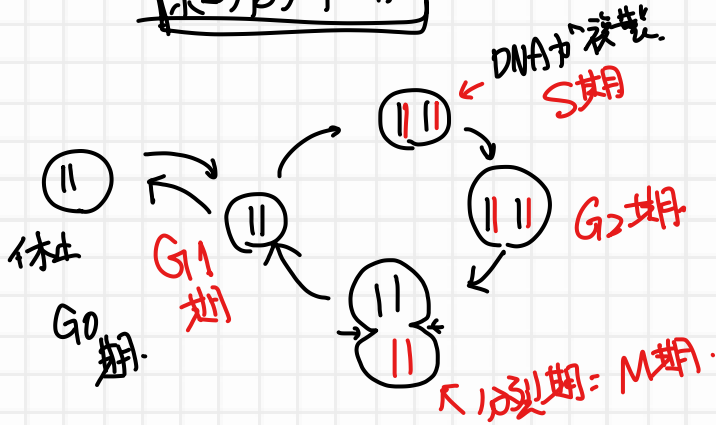
猫: XX

常染色体

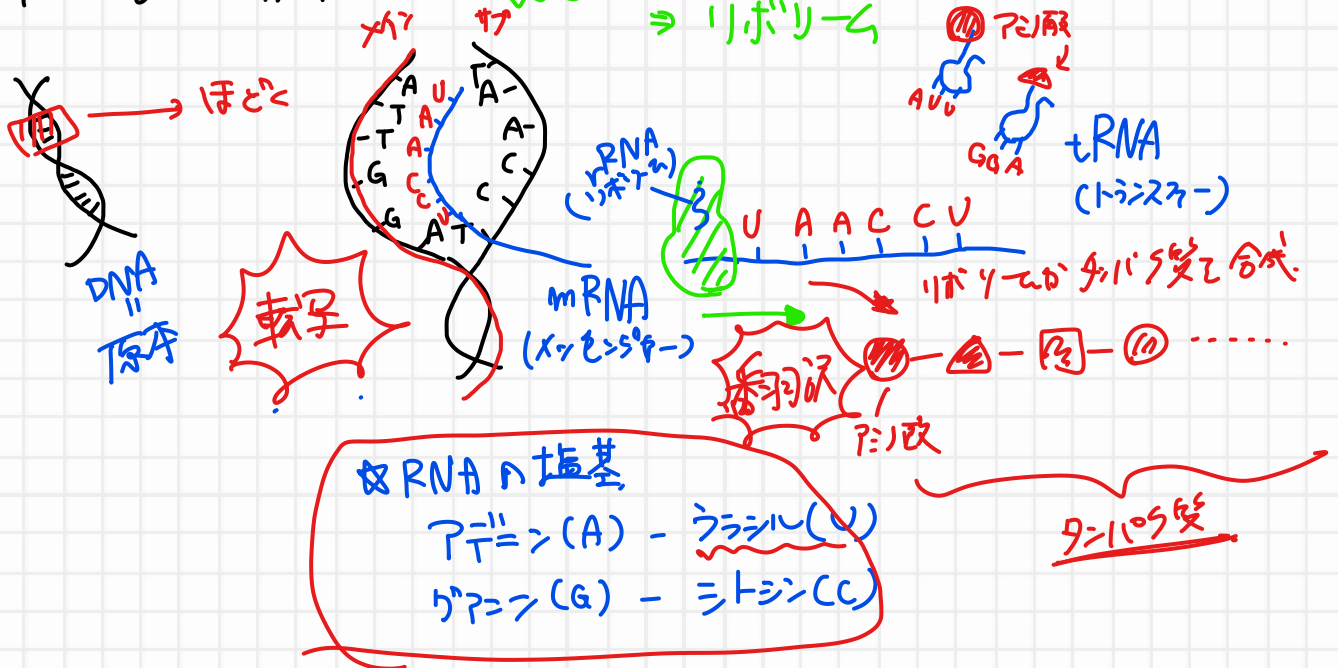
★体細胞分裂.



細胞周期



DNA の遺伝情報をもとに タンパク質を合成すること = 遺伝子の実現



○ 鎮痛剤

① オピオイド..... オピオイド受容体 を介し 鎮痛作用.

└ **麻薬性オピオイド** → モルヒネ、フェンタニル、ロニフェンタニル など
 └ **非麻薬性オピオイド** → ブトルファール、ブプロレノルフィン など

④ 麻薬の正しい精神薬取扱い

麻薬 ⇒ 施錠による 堅固な設備内 / 『麻薬施用者』

使用すると帳簿

2年 保管

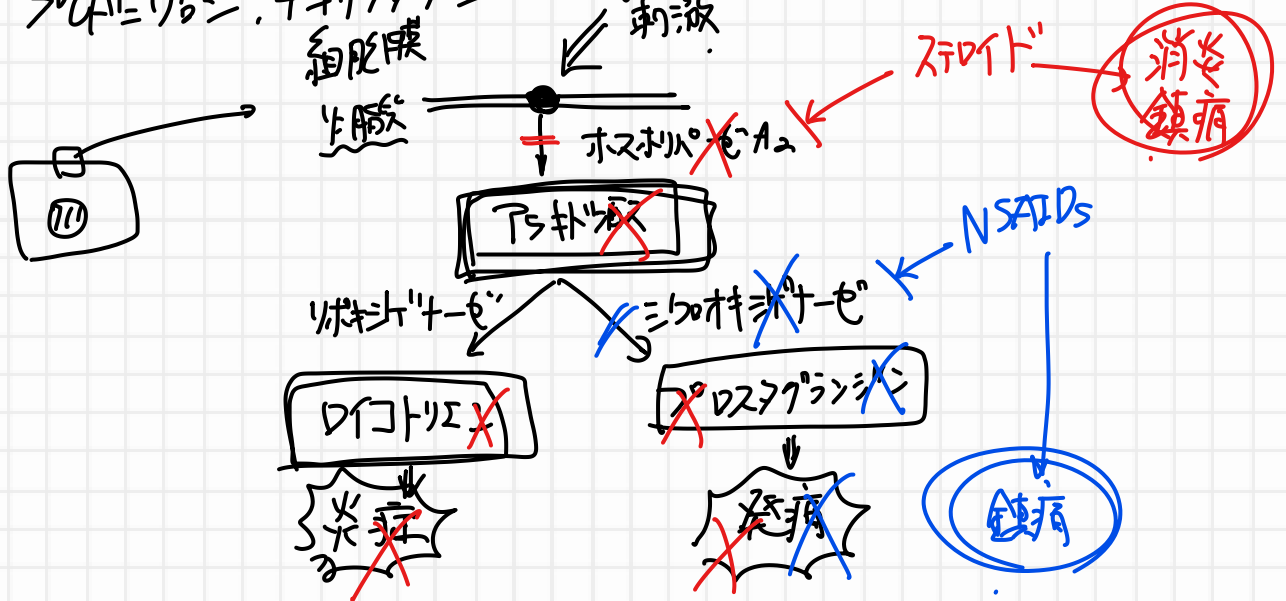
② NSAIDs (非ステロイド性消炎鎮痛剤) と医薬品

↳ キロキシカム、フロキシブ、(イブプロフェン)(ロキソプロフェン) など

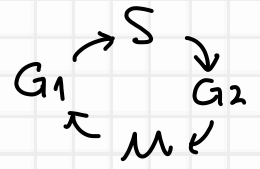
シクロオキシゲナーゼを阻害して 痛み物質の **プロスタグランジン** の発生を抑える

③ ステロイド剤

コルチゾン、デキサメタゾン など **糖質** 刺激



○ 抗ガン剤



① 細胞周期特異的薬物

ビンカアルカロイド (ビンクリスチン, ビンブラスチン), キタキサート, フルオロウラシル など

② 細胞周期非特異的薬物

シタラキスチン, ドキリタキシン, シタラキシン など

！
心毒性

血管外漏出で
重篤な組織壊死

無菌性出血性膀胱炎。